

「大切畑 盛り上げ隊」の活動開始

第1段の活動として、10月20日(日)に、前回の会議で決まった「花文字」をつくるためのレンゲの種を植えました。また、地域の方々の発案で、県道28号を通る人に大切畑を知ってもらうよう、看板を皆で手作りし、県道から集落への入り口付近に設置しました。

また当日は、「大切畑盛り上げ隊」の横断幕お披露目もありました。

これから、大切畑盛り上げ隊でいろんな活動を行ってまいりますので、ご期待ください!!



↑トラクターで畑を耕した後、レンゲの種を植えました。来年春の花が咲くときに刈り取り、文字を作成します。



↑大切畑大橋を通る県道28号から集落への入り口付近に、手作りの看板を設置しました。



↑一連の作業の後、女性部「ひまわり」による豚汁のふるまいもありました。

大切畑再生だより

【地区別版】第7号 令和元年11月発行

大切畑再生だより第7号では、新たに結成した「大切畑 盛り上げ隊」の紹介や、大切畑大橋の復旧など、盛りだくさんの内容になっています。どうぞご覧ください。

これからの大切畑地区の在り方を考える取り組み



「将来どういう大切畑でありたいか」ということについて、9月4日(水)と10月2日(水)に話し合いの会議を行いました。

様々な意見が出た結果、素晴らしい大切畑を次の世代に残していくために「**新たに助け合いの輪に加わってくれる人と一緒に暮らす大切畑**」という目標を掲げ、活動名称を「**大切畑 盛り上げ隊**」と決定しました。

最初の活動として、「まずは大切畑を知ってもらうことから始めよう」ということで、復旧した大切畑大橋近くからでも見えるよう、地区内の畑に「大切畑」と大きな花文字を作成することが決まりました。

●次回の会議予定日:11月7日(木)19時~@みんなの家

大切畑大橋の復旧



熊本地震以来不通となっていた大切畑大橋が、9月14日に復旧しました。当日は地区の人々でお祝いしました。

道区役(秋草刈り)



秋の道路品評会に先立ち、9月15日(日)に道区役を実施しました。残暑厳しい中でしたが、みんなで協力して草刈り、清掃活動を行いました。

「大切畑 盛り上げ隊」の結成

組織

自治会長、自治会役員、いっちょやる会、女性部「ひまわり」、消防団、老人会(ゴールド会)、子供会、ボランティアほか、誰でも歓迎

テーマ

熊本地震「奇跡の集落」を**つな**ぎ繋ぐ

スローガン

新たに助け合いの輪に加わってくれる人と一緒に暮らす大切畑